



宮滝遺跡の成

◇ 吉野宮と宮滝遺跡

われるようになるまでには、江戸時代以来の長い調査と研究の歴史がありました。事実、今日のように「宮滝遺跡」吉野宮跡が定説になったのは、平成になつてからのことでした。

びりになって以降、天武天皇、持統天皇、元正天皇、聖武天皇と歴代天皇の行は  
がつたこと。(2)壬申の乱やいわゆる土  
野の盟約」といった歴史的な事件が  
こつた場所であること。そして、(3)  
薬集」にのる歌がたくさん詠まれた場  
離である第3位<sup>さん</sup>でもす。そら  
離が置かれた詳細な場所も、建物の  
も前にも、どんなことが行われていた  
かも、記録に残らなかつたのです。

これほど時間がかかったのでしよう。それの原因の一つに、「日本書紀」などで、吉野宮の詳しい記録が残されなかつたことがあげられます。正確に言えは、「万葉集」には周辺の地名が若干載つてゐるのですが、似た地名が各地にも残るため、場所の特定ができなかつたのです。

吉野宮に関して残している記録は、次の3つ。(1)飛鳥時代に齐明天皇(さちあまのみこと)がお詣でしたときの記録。(2)天武天皇(あまのむのみこと)が御代(みよしろ)を置いたときの記録。(3)光明天皇(みょうみつのみこと)が御代を置いたときの記録。

きました。そして、前述の調査・研究成  
果と比較すると、宮滝では少なくとも一  
度、施設が大きく造りなおされていたこ  
とや（図-1で造りかえ前の建物などを水  
色、造りかえ後の建物などを橙色で示し  
ています）。吉野町が宮滝遺跡の整備を  
しようとしていた場所が、造りかえ後  
吉野宮の中心部だつたらしいことが分  
かつたのです。

さつそく考古学のイラストを描いている  
早川和子先生にお願いして、1300年  
前の（造りかえ後の方の）宮滝遺跡の復  
元想像図を描いてもらいました（図2）。

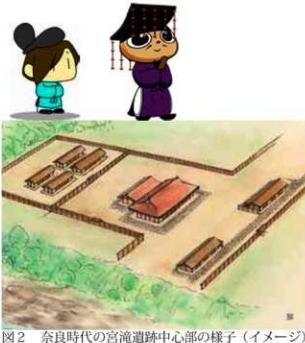


図2 奈良時代の宮庭遺跡中心部の様子（イメージ）



図3 宮滝周辺の位置関係図



図4 吉野町内で吉野宮に關係する主な場所

宮溝に大きな建物がたちならび、貴族たちが歌などを詠んで遊んでいる様を感じていただけますでしょうか。

山に衣笠山、「万葉集」の歌が詠まれた  
六田の淀、青根ヶ峰、象山、三船山に夢  
のわだ！吉野町内ほぼ全域につながりが  
みえてきたのです。

◇ 宮滝は町内全域につながる！

した。天皇が飛鳥から宮浦へお越しになる時ににつかったという芋ヶ岬。大海人皇子の伝説が残る金福寺や桜木神社、淨原神社に国造神社。大海人皇子（後天武天皇）が天女の舞をみたという袖ヶ浦。

【参考文献】  
奈良県吉野郡役所編 1919「奈良県吉野郡史料」3  
桜井満はか編 1990「古野の祭り」と云ふ 桜楓社  
国橋委保存会 2004「国橋委」

吉野町文化観光交流課

中東

洋行



図1 宮浦遺跡の調査成果概要（水色が古代1期の遺構、橙色が古代2期の遺構）